

令和2年台風第10号に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

令和2年9月6日
10時00分現在
内閣府

1 気象の概要（気象庁情報：9月6日10:00現在）

(1) 気象の概況（9月6日09時現在）

- ・大型で非常に強い台風第10号は、6日夜にかけて九州南部・奄美地方を北上し、7日にかけては非常に強い勢力を維持して九州にかなり接近または上陸するおそれがある。台風要因の特別警報の発表の可能性は低くなったが、記録的な暴風、高波、高潮、大雨のおそれがあり最大級の警戒が必要。
- ・大東島地方や奄美地方では猛烈な風が吹き猛烈なしけとなっている。沖縄地方・奄美地方では、猛烈な風が吹き、猛烈なしけとなっている。今後、猛烈な風は、沖縄地方では6日朝まで、奄美地方では6日夜遅くにかけて、九州南部では6日昼過ぎから7日明け方にかけて、九州北部地方では6日夜遅くから7日昼前にかけて吹くおそれ。
- ・沖縄地方では6日昼過ぎにかけて、奄美地方では7日未明にかけて、九州南部では6日朝から7日明け方にかけて、九州北部地方や四国地方では6日夜から7日午前中にかけて、猛烈なしけとなる見込み。近畿地方と東海地方でも、大しけとなる。
- ・奄美地方では6日、九州南部や九州北部地方や四国地方では6日から7日にかけて、中国地方では7日から8日にかけて潮位が高くなる見込み。なお、潮位が堤防を越えなくても、潮位が高い中で高波があると、波が海岸堤防を越えて浸水するおそれもある。高潮や、高潮と重なり合った波浪による浸水などにも厳重に警戒。
- ・南海上から暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、西日本から東日本では大気の状態が非常に不安定となっており、局地的に雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降っている。台風の北上に伴い、引き続き7日にかけて、南海上から暖かく湿った空気が流れ込むため、大気の状態が非常に不安定になる所がある。西日本や東日本では、局地的に雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降り、特に、太平洋側の東から南斜面を中心に総雨量が多くなり、大雨となるおそれがある。
- ・台風が接近する地域では、記録的な大雨となり、国管理河川のような大河川でも氾濫するおそれがある。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に最大級の警戒。また、竜巻などの激しい突風や落雷に注意。

(2) 大雨等の状況（9月4日00時～9月6日09時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

山形県	酒田市	酒田大沢	93.5ミリ	4日6時09分まで
和歌山県	紀の川市	葛城山	90.5ミリ	5日16時46分まで
青森県	弘前市	弘前	88.0ミリ	4日10時02分まで
埼玉県	久喜市	久喜	87.0ミリ	4日18時46分まで
山形県	酒田市	酒田	76.5ミリ	4日5時41分まで
高知県	高知市	高知	70.0ミリ	4日16時21分まで

秋田県	由利本荘市	東由利	69.5 ミリ	4日 7時 50分まで
埼玉県	秩父市	浦山	69.5 ミリ	5日 23時 14分まで
和歌山県	西牟婁郡白浜町	南紀白浜	69.0 ミリ	4日 6時 31分まで
山形県	酒田市	浜中	67.5 ミリ	4日 5時 32分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

埼玉県	秩父市	浦山	235.5 ミリ	6日 9時 00分まで
東京都	西多摩郡檜原村	小沢	235.0 ミリ	6日 9時 00分まで
神奈川県	相模原市緑区	相模湖	231.0 ミリ	6日 9時 00分まで
山梨県	上野原市	上野原	192.5 ミリ	6日 9時 00分まで
埼玉県	秩父市	三峰	188.0 ミリ	6日 9時 00分まで
東京都	西多摩郡奥多摩町	小河内	187.0 ミリ	6日 9時 00分まで
鹿児島県	熊毛郡中種子町	中種子	179.0 ミリ	6日 9時 00分まで
鹿児島県	西之表市	種子島	175.5 ミリ	6日 9時 00分まで
宮崎県	東臼杵郡美郷町	神門	174.5 ミリ	6日 9時 00分まで
岐阜県	本巣市	樽見	173.5 ミリ	4日 13時 10分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

神奈川県	相模原市緑区	相模湖	237.0 ミリ
埼玉県	秩父市	浦山	236.5 ミリ
東京都	西多摩郡檜原村	小沢	235.5 ミリ
沖縄県	島尻郡南大東村	南大東	233.0 ミリ
鹿児島県	熊毛郡中種子町	中種子	202.5 ミリ
埼玉県	秩父市	三峰	200.5 ミリ
山梨県	上野原市	上野原	200.0 ミリ
鹿児島県	西之表市	種子島	190.0 ミリ
東京都	西多摩郡奥多摩町	小河内	187.0 ミリ
宮崎県	東臼杵郡美郷町	神門	186.5 ミリ

(3) 強風の状況（9月4日00時～9月6日09時）

・主な風速（アメダス観測値）

沖縄県	島尻郡南大東村	南大東	35.0m/s	（南南東）	6日 0時 42分
沖縄県	島尻郡北大東村	北大東	26.0m/s	（東）	5日 10時 05分
鹿児島県	大島郡喜界町	喜界島	24.2m/s	（北東）	6日 8時 46分
鹿児島県	奄美市	笠利	23.3m/s	（北北東）	6日 8時 40分
鹿児島県	大島郡天城町	天城	22.1m/s	（北）	6日 7時 16分
鹿児島県	大島郡和泊町	沖永良部	20.0m/s	（北北西）	6日 7時 10分
鹿児島県	大島郡与論町	与論島	19.4m/s	（北西）	6日 8時 45分

沖縄県	うるま市	宮城島	19.2m/s	(北西)	6日 5時 12分
沖縄県	南城市	糸数	18.0m/s	(北西)	6日 6時 09分
沖縄県	島尻郡久米島町	北原	17.6m/s	(北北西)	6日 2時 04分

・主な瞬間風速（アメダス観測値）

沖縄県	島尻郡南大東村	南大東	51.6m/s	(東)	5日 21時 38分
沖縄県	島尻郡北大東村	北大東	36.0m/s	(東)	5日 8時 56分
沖縄県	うるま市	宮城島	34.1m/s	(北西)	6日 5時 41分
鹿児島県	大島郡喜界町	喜界島	34.0m/s	(北東)	6日 8時 20分
鹿児島県	奄美市	笠利	30.3m/s	(北北東)	6日 8時 34分
沖縄県	南城市	糸数	29.4m/s	(北北西)	6日 6時 22分
鹿児島県	大島郡天城町	天城	28.8m/s	(北)	6日 7時 24分
沖縄県	名護市	名護	28.7m/s	(北北西)	6日 7時 39分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	26.9m/s	(北東)	6日 8時 27分
鹿児島県	大島郡和泊町	沖永良部	26.7m/s	(北北西)	6日 7時 39分

(4) 波浪の状況（9月4日00時～9月6日08時）

・主な波浪最高値

【国土交通省港湾局所管】

沖縄県	中城湾港	6.6m	5日 18時 20分
GPS 波浪計	高知室戸岬沖	7.3m	6日 0時 00分
GPS 波浪計	宮崎日向沖	6.5m	6日 7時 20分

(5) 潮位の状況（9月4日00時～9月6日08時）

・主な最高潮位（波浪の影響による短周期変動を除去した値）

【気象庁所管】

鹿児島県	奄美	1.9m	6日 07時 00分
------	----	------	------------

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：9月6日10:00現在）

人的被害 軽傷 1人（鹿児島県1）

物的被害 床下浸水 1棟（島根1）

3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（消防庁情報：9月6日7:00現在）

都道府県	避難指示（緊急）					避難勧告				
	市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯	人数
長崎県						1			401	631
熊本県		1		8	24		1	1	15,887	37,495
鹿児島県	1			2,397	4,574	3	12	4	84,595	158,818
沖縄県			2	919	1,853					
合計	1	1	2	3,324	6,451	4	13	5	100,883	196,944

4 避難の状況（内閣府情報：9月6日10:00現在）

都道府県	避難所数	避難者数
長崎県	26	256
熊本県	61	565
宮崎県	97	205
鹿児島県	635	5,760
沖縄県	108	550
合計	927	7,336

※ 避難所数については、台風10号に伴い開設した避難所（令和2年7月豪雨により開設した避難所を一部含む）。避難者数については、台風10号に伴い避難した者（令和2年7月豪雨の避難者を含んでいない）。

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：9月6日9:00現在）

○沖縄電力管内

供給支障状況（9月6日9時現在）

供給支障戸数 約2,600戸

供給支障区域

本島北部：国頭村、本部町、大宜味村、今帰仁村、名護市、宜野座村、伊江村

大東地方：北大東村、南大東村

○九州電力管内

供給支障状況（9月6日9時現在）

供給支障戸数 約7,970戸

供給支障区域

奄美地方：奄美市、喜界町、徳之島町、知名町、与論町

イ 都市ガス（経済産業省情報：9月6日9:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：9月6日6:00現在）

- ・関係者に対し、週末及び就業時間外を含めた緊急連絡体制の構築を要請。また長期停電も想定した対応について改めて依頼（9/3）。
- ・今後、迅速な情報収集に努める。

エ 通信関係（総務省情報：9月6日10:00現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 西日本	・被害なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
携帯電話等 (注2)	NTT ドコモ	・被害なし
	KDDI (au)	・2村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 沖縄県 (2村) 北大東村、南大東村 ※役場エリアに支障なし。 ※合計2局停波 (内訳) 沖縄県 2局
	ソフトバンク	2村の一部エリアに支障あり。 ※支障エリアを含む自治体は以下のとおり。 沖縄県 (2村) 北大東村、南大東村 ※役場エリアに支障なし。→2村の役場エリアについて支障あり。 沖縄県 北大東村、南大東村 ※合計4局停波 (内訳) 沖縄県 4局
	楽天モバイル	・被害なし

(注1) 事業者が把握可能な通信ビルの被害情報を記載。

(注2) 主な停波原因は伝送路断及び停電。「役場エリア」とは、市町村役場（本庁舎）をカバーするエリア。事業者が設置している基地局数等は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響等の被害状況を直接表すものではない。

○防災行政無線

- ・都道府県防災行政無線：被害情報なし
- ・市町村防災行政無線：被害情報なし

(注) 自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

オ 高圧ガス・火薬類（経済産業省情報：9月6日9:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

カ 製油所・油槽所（経済産業省情報：9月6日9:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

キ SS（経済産業省情報：9月6日9:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

ク LPガス備蓄基地、充填所（経済産業省情報：9月6日9:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

ケ 工業用水（経済産業省情報：9月6日9:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

(3) 道 路（国土交通省情報：9月6日4:00現在）

ア 高速道路

- ・被災による通行止め無し
- ・雨量規制基準超過等による通行止め無し

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め無し

ウ 補助国道

- ・現時点で確認した被災による通行止め無し

エ 都道府県・政令市道

- ・現時点で確認した被災による通行止め無し

(4) 交通機関

ア 鉄 道（国土交通省情報：9月6日4:30現在）

施設の被害等：なし

運行状況：運行休止路線なし

イ 空 港（国土交通省情報：9月6日4:00現在）

- ・南大東 RCAG（航空路用対空通信施設）

9月5日(土)18時48分より、NTT回線障害により使用不可。（管制運用は他サイト及び他周波数で継続可能であるため、運航への影響はなし）

- ・南大東 RAG（空港用対空通信施設）

9月5日(土)15時00分より、NTT回線障害により使用不可。（バックアップ装置も不安定であることから、本朝より使用可否判断予定）また、アンテナについても1本曲がっていることを確認したが、予備アンテナは正常を確認。

（欠航便）

- ・9月6日 国内線 563 便（ANA158 便、JAL136 便、その他 269 便）国際線 0 便

- ・9月7日 国内線 444 便（ANA202 便、JAL152 便、その他 90 便）国際線 0 便

ウ 自動車関係（国土交通省情報：9月6日4:00現在）

- ・被害情報なし

エ 海事関係（国土交通省情報：9月5日24:00現在）

- ・65事業者73航路において運休又は一部運休

(5) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：9月6日6:00現在）

- ・高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

- ・障害児・者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

- ・ 児童関係施設等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(6) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：9月6日6:00現在）

ア 人工透析

各都道府県に対し、台風の接近に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼（9/4）。現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

イ 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（9/3）。患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（9/3）。現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

6 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・ 9月3日11:30 情報連絡室設置

(2) 閣僚会議の実施

- ・ 9月4日15:30 台風第10号に関する関係閣僚会議

(3) 関係省庁災害警戒会議の実施

- ・ 9月3日11:30 令和2年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議

7 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・ 9月3日11:30 内閣府情報連絡室設置
- ・ 武田内閣府特命担当大臣（防災）から国民への早期避難を求める呼びかけ（9月4日）、緊急の呼びかけ（6日予定）
- ・ 内閣府防災、消防庁、厚労省、国交省、気象庁から関係都道府県に、早急な避難についての事務連絡を送付、知事・副知事等に市町村長への働きかけ等を依頼（9月5日）

(2) 警察庁の対応

- ・ 警察庁は、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（9/3 11:30）
- ・ 関係都道府県警察では、所要の警備体制を確立（9/3～）
- ・ 警察庁、管区警察局及び関係都道府県警察は、関連情報の収集を実施（9/3～）

(3) 消 防 庁の対応

○9月3日

- 11時30分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
- 16時50分 都道府県、指定都市に対し「台風第10号についての警戒情報」を发出
- 17時04分 都道府県に対し「令和2年台風第10号への緊急消防援助隊の対応について」を发出
- 17時35分 都道府県、東京消防庁及び指定都市消防本部に対し「台風第10号に伴う通電火災対策の徹底について」を发出
- 18時01分 都道府県、東京消防庁及び指定都市消防本部に対し「令和2年台風第10号への消防防災ヘリコプターの対応について」を发出

○9月5日

- 20時29分 関係県に対し「台風第10号に係る早急な避難について」を发出

(4) 防 衛 省の対応

以下のとおり、災害派遣要請があり、災害派遣を実施。

要請日時	要請元	要請先	活動場所	活動内容
9月4日（金） 13時00分	鹿児島県知事	陸自 第8師団長（北熊本）	十島村	住民避難

※5日（土）撤収要請

○部隊の態勢等

九州・沖縄地方の部隊をもって22,000人態勢、航空機16機

○部隊の対応

連絡員（LO）の派遣状況

- 福岡県（計 2名）：県庁（2名）
- 長崎県（計 2名）：県庁（2名）
- 鹿児島県（計 19名）：県庁（11名）、奄美市役所（2名）、龍郷町役場（2名）、宇検村役場（2名）、大和村役場（2名）
- 沖縄県（計 4名）：県庁（4名）

情報所の開設

- 陸上自衛隊（14部隊）：陸上総隊司令部（東京・朝霞）、第1特科隊（山梨・北富士）、東部方面混成団（神奈川・武山）、中部方面総監部（兵庫・伊丹）、第3師団司令部（兵庫・千僧）、第13旅団司令部（広島・海田市）、第14旅団司令部（香川・善通寺）、西部方面総監部（熊本・健軍）、第4師団司令部（福岡・福岡）、第8師団司令部（熊本・北熊本）、第15旅団司令部（沖縄・那覇）、第16普通科連隊（長崎・大村）、第12普通科連隊（鹿児島・国分）、第51普通科連隊（沖縄・那覇）
- 海上自衛隊（4部隊）：海上自衛隊佐世保地方隊（長崎・佐世保）、第1航空群司令部（鹿児島・鹿屋）、第5航空群司令部（沖縄・那覇）、第22航空群司令部（長崎・大村）

- 航空自衛隊（3部隊）：航空支援集団司令部（東京・府中）、西部航空方面隊司令部（福岡・春日）、南西航空方面隊司令部（沖縄・那覇）

(5) 海上保安庁の対応

○体制

9月3日 1130 官邸情報連絡室設置

9月4日 1200 海上保安庁対策室設置

※その他、各管区海上保安本部にて以下のとおり非常配備及び警戒配備を発令して対応

①非常配備

9月5日 2100 第十一管区海上保安本部

②警戒配備

9月4日 1200 第十一管区海上保安本部

9月5日 1200 第十管区海上保安本部

○投入勢力等

・巡視船艇・航空機

①巡視船艇 57隻[即応待機]（延べ：137隻）

②航空機 10機（固定翼機5機、回転翼機5機）[即応待機]

（延べ：31機（固定翼：17機、回転翼14機））

・人員

①特殊救難隊 6名（羽田）[即応待機]（延べ：18名）

②機動救難士 8名（那覇、石垣、鹿児島）[即応待機]（延べ：20人）

○航行警報等の発出状況（4項目の避難勧告等実施状況に重複するものを除く）

・航行警報 0件

・海の安全情報 12件

(6) 総務省の対応

○ 9月3日（木）11時30分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置

○ 9月4日（金）、総務省災害関係局長級会議（第1回）開催（メール開催）

リエゾン派遣

9月4日 MIC-TEAM（災害時テレコム支援チーム）として災害時リエゾン派遣を検討。

9月5日 リエゾン3名を先遣し、9月6日より九州総合通信局にて待機予定

人的支援について

- ・ 9月4日（金）、各都道府県に対し「令和2年台風第10号への対応について」を发出し、被災自治体だけでは災害対応が困難な場合は、躊躇なく応援職員の派遣要請を行うよう助言。

○ 9月2～3日、主要通信事業者に対し、通信設備等の事前確認、関係機関との連携等

早期復旧体制の整備、非常用通信機器の事前貸出しや被害状況等の迅速な報告等を依頼。

○ 関係機関への依頼状況

- ・各地方総合通信局に対して、被災自治体・通信事業者等との連携による迅速な復旧対応、プッシュ型による積極的な災害対策用移動通信機器の貸出等を依頼
- ・9月4日、東海総合通信局の移動電源車1台を中国総合通信局に広域派遣。
- ・東京備蓄分の無線機等について、中国・四国・九州地方へ配備済み

○ 総務省災害対策用移動通信機器の貸与状況

貸出自治体等	貸出機器	台数	備考	(参考) 事業者貸出数
愛媛県大洲市	簡易無線機	10	9/3 運搬済	—
愛媛県西予市	簡易無線機	10	9/3 運搬済	—
愛媛県宇和島市	簡易無線機	10	9/4 運搬済	—
長崎県	簡易無線機	10	9/5 運搬済	—
熊本県	簡易無線機	30	※1	—
熊本県芦北町	簡易無線機	10	※1	—
	衛星携帯電話	3		
熊本県錦町	簡易無線機	10	※1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県多良木町	簡易無線機	10	※1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県湯前町	簡易無線機	10	※1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県山江村	簡易無線機	10	※1	—
	衛星携帯電話	1		
熊本県人吉市	簡易無線機	20	※1	—
熊本県球磨村	簡易無線機	30	※1	—
大分県	簡易無線機	20	9/5 運搬済	—
	衛星携帯電話	2		
沖縄県石垣市	簡易無線機	5	※2	—
	衛星携帯電話	1		
沖縄県国頭村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県伊江村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県渡嘉敷村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県座間味村	衛星携帯電話	1	※2	—

沖縄県粟国村	衛星携帯電話	1	※2	—
沖縄県北大東村	衛星携帯電話	2	1台：※2 1台：9/4 運搬済	—
沖縄県南大東村	衛星携帯電話	1	9/4 運搬済	—
沖縄県伊是名村	衛星携帯電話	1	※2	—
陸上自衛隊第四師団	衛星携帯電話	—	—	5
	スマートフォン	—	—	20
	タブレット	—	—	5
NTT 西日本	衛星携帯電話	—	—	1
九州電力	衛星携帯電話	—	—	6
長崎県西海市	衛星携帯電話	—	—	5
大分県佐伯市	衛星携帯電話	—	—	7
中部電力	衛星携帯電話	—	—	20
国土交通省中部地方整備局	スマートフォン	—	—	10
陸上自衛隊第14師団	携帯電話	—	—	35
民間企業	衛星携帯電話	—	—	10

※1 令和2年7月豪雨の際に貸出を行ったもの

※2 台風の到来時期に備え、事前に貸出を行ったもの

※3 この他、東京備蓄分の無線機を計230台移送中（いずれも4日中に到着済）

（内訳）中国地方：簡易無線機 80台、MCA無線機 10台

四国地方：簡易無線機 60台、MCA無線機 10台

九州地方：簡易無線機 50台、MCA無線機 10台

○電波法に基づく臨機の措置

- ・措置報告なし

○関係機関への依頼状況

- ・各地方総合通信局に対してプッシュ型による積極的な災対機器の貸出の実施を依頼

<事業者の対応>

○通信関係

（1）災害用伝言サービス

NTT東西、NTTドコモ、KDDI及びソフトバンクが災害用伝言板及び災害用音声お届けサービスを展開中。

（2）Wi-Fi アクセスポイントの開放

NTT西日本が熊本県、鹿児島県において、公衆Wi-Fiアクセスポイントを無料開放。

○避難所等支援（再掲）

○携帯電話等貸出状況

- ・NTT ドコモ 衛星携帯電話 54 台、携帯電話 35 台、スマートフォン 30 台、タブレット 5 台

(7) 文部科学省の対応

- ・近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。(令和2年9月2日)
- ・東京都、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。(令和2年9月3日10時52分、令和2年9月3日19時03分)。
- ・関東甲信地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各都府県教育委員会に対し、児童生徒等や教職員の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。
(令和2年9月4日11時18分、令和2年9月4日11時31分、令和2年9月5日13時01分、令和2年9月5日14時31分、令和2年9月5日21時16分)
- ・令和2年台風第10号に備えて事前に準備が必要な対策や、被害が発生した場合の二次被害を防止するための措置などについて、関係都府県教育委員会に事務連絡を发出。
(令和2年9月3日)。
- ・被災した公立学校施設の早期復旧を図るため、事前着工の着手等について、東関東甲信地方、東海地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州北部地方、九州南部・奄美地方、沖縄地方の各都府県教育委員会宛に事務連絡を发出。(令和2年9月4日)

(8) 厚生労働省の対応

・医療関係全般

各都道府県に対し、台風の影響による医療施設等の被害情報について EMIS 等を通じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼(9/3)。

また、台風被害が予想される関係各県(徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)に対し、「台風第10号に係る早急な避難について」(令和2年9月5日付け事務連絡)に基づき、河川流域にある医療機関等の早急な避難について適切な対応がとられるよう依頼(9/5)。

9月2日 熊本県 EMIS 警戒モードに切り替え。

9月4日 広島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

徳島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

福岡県 EMIS 災害モードに切り替え。

宮崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。

鹿児島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

沖縄県 EMIS 警戒モードに切り替え。

9月5日 愛媛県 EMIS 警戒モードに切り替え。

高知県 EMIS 警戒モードに切り替え。

長崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。

<社会福祉施設等関係>

○ 各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、被害状況の確認と速やかな情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、台風接近前の早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼（9/3）。

○ 各都道府県・指定都市・中核市に対し、洪水等の浸水想定区域内又は土砂災害警戒区域内等、災害時に危険な場所に所在する社会福祉施設等については、防災部局と連携し、避難情報発令（警戒レベル3）時に、各自治体から個別に連絡することの徹底等により早期の避難を促すことなどを再度周知（9/4）。

○ 九州地方等の各県・指定都市・中核市に対し、河川流域に所在する社会福祉施設等の早急に避難を行うよう連絡（9/5）。

(9) 農林水産省の対応

<本省>

・大臣官房地方課災害総合対策室に農林水産省災害情報連絡室設置

（9月2日（水）15:00）

・農林水産省緊急自然災害対策本部設置（9月4日（金）16:00）

・農林水産省緊急自然災害対策本部（第1回）を開催（9月4日（金）16:00）

（大臣が二次災害への備えや感染症対策を徹底しつつ、事前の備え、被害状況の速やかな把握、応急対応に万全を期すことを指示）

<地方農政局>

・九州農政局災害情報連絡本部を設置（9月3日（木）17:00）

・北陸農政局災害対策連絡会議を設置し、連絡会議（第1回）を開催

（9月4日（金）10:15）（気象情報の注視、情報共有体制の確認）

・近畿農政局災害対策連絡会を設置（9月4日（金）14:30）

・九州農政局災害対策本部を設置（9月4日（金）16:00）

・九州農政局災害対策本部（第1回）を開催（9月4日（金）17:30）

（省対策本部概要（大臣、副大臣、政務官発言等）の共有、気象情報の共有、休日の情報共有体制の確認、職員の安全確保の徹底のリマインド）

<森林管理局>

・九州森林管理局災害情報連絡室を設置（8月31日（月）12:00）

- ・近畿中国森林管理局災害情報連絡室を設置（9月2日(水)17:00)
- ・四国森林管理局災害情報連絡室を設置（9月3日(木)9:00)
- ・九州森林管理局災害対策本部を設置（9月4日(金)16:00)

【地方公共団体等に対する情報提供】

<9月2日(水)>

- ・農村振興局が「台風第10号接近に伴う事前点検及び被災箇所における応急対策の実施について」を通知
- ・林野庁が「台風第9号及び10号接近に伴う林道施設災害及び森林災害発生時の初動対応について」を通知
- ・林野庁が「台風第10号接近に伴う山地災害の未然防止について」を通知
- ・林野庁が「台風第10号接近に伴う山地災害等に備えた対応について」を通知
- ・水産庁が「台風第10号に対する備えと被害報告等について」を通知

<9月3日(木)>

- ・大臣官房が「台風第10号に対する対応について」を通知
- ・生産局及び政策統括官が「台風第10号の接近等に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底について」を通知
- ・経営局が「台風第10号の接近等に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業保険の対応について」を通知
- ・水産庁が「台風第10号の接近等に伴う水産関係施設の被害防止に向けた対応について」を通知

<9月4日(金)>

- ・農村振興局が「台風10号接近に伴う事前放流等の適切な実施について」を通知

(10) 経済産業省の対応

■沖縄電力管内

- ・対応体制の規模 約1,800名体制
事前に要員を離島派遣（南大東島：9名、北大東島：6名）
- ・対応体制の規模 約11,000名体制 事前に要員を離島派遣

■四国電力管内

- ・対応体制の規模 約1,200名体制 事前に要員を離島派遣

■中国電力管内

- ・対応体制の規模 約2,500名体制 事前に要員を離島派遣

(11) 国土交通省の対応

9/3 13:00 災害対策連絡調整会議

9/4 17:00 第1回災害対策本部会議

○ホットライン実施状況市町村 157市161町40村

近畿地方整備局 3市14町5村 中国地方整備局 20市12町1村

四国地方整備局 6市10町2村 九州地方整備局 119市117町18村
沖縄総合事務局 9市8町14村

- ・ 7/3 14:00 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
- ・ 7/3 17:00 水管理・国土保全局と気象庁による合同記者会見を実施
- ・ 7/4 14:00 四国地方整備局と高松地方气象台による合同記者会見を実施
- ・ 7/3 14:30 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
- ・ 7/4 14:30 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
- ・ 7/4 15:00 中国地方整備局と広島地方气象台による合同記者会見を実施
- ・ 7/4 11:00 水管理・国土保全局と気象庁による合同記者会見を実施
- ・ 7/5 11:30 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
- ・ 7/5 14:00 水管理・国土保全局と気象庁による合同記者会見を実施予定
- ・ 7/5 20:00 九州地方整備局と福岡管区气象台による合同記者会見を実施
- ・ 7/6 10:00 四国地方整備局と高松地方气象台による合同記者会見を実施予定
- ・ TEC-FORCE の派遣 【のべ 246 人・日派遣 (9/3~)】
TEC-FORCE (リエゾン) の派遣 のべ 175 人・日派遣 (9/3~)
(94 人派遣予定 6 日 7:00 時点)
- ・ TEC-FORCE (JETT) の派遣 のべ 71 人・日派遣 (9/3~)
(18 人派遣予定 6 日 7:00 時点)

(12) 気 象 庁の対応

- ・ 記者会見を実施 (9/5 20:00、9/6 09:30)
- ・ 気象庁と国土交通省水管理・国土保全局による合同記者会見を実施
(9/3 17:00、9/4 11:00、9/5 14:00)
- ・ 福岡管区气象台と九州地方整備局による合同記者会見を実施 (9/3 14:00、9/4 14:00、
9/5 11:30[※气象台と整備局に加え、第七管区海上保安部・鉄道事業者との合同会見]、
9/5 20:00)
- ・ 高松地方气象台と四国地方整備局による合同記者会見 (9/4 14:00、9/6 10:00 予定)
- ・ 広島地方气象台と中国地方整備局による合同記者会見 (9/4 15:00)
- ・ 気象庁災害対策本部会議 (9/4 13:00)
- ・ 各地の气象台において、台風説明会等の実施により、自治体や報道機関に警戒を呼びかけている。
- ・ JETT (気象防災対応支援チーム) を 15 県 1 村 (広島県、島根県、鳥取県、愛媛県、徳島県、香川県、山口県、福岡県、佐賀県、宮崎県、大分県、熊本県、鹿児島県、長崎県、沖縄県、沖縄県南大東村) に派遣 (9 月 3 日~、のべ 71 人・日 (9 月 6 日は 18 人派遣))
- ・ 気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

(13) 環 境 省の対応

【省全体関係】

- ・環境省災害情報連絡室を設置（9月3日11時30分）

【災害廃棄物等関係】

- ・災害廃棄物処理に関して以下の旨の事務連絡を沖縄県、鹿児島県、宮崎県、大分県、熊本県、長崎県、佐賀県、福岡県、高知県、愛媛県、香川県、徳島県、山口県、広島県、岡山県、島根県、鳥取県に発出。（9月3日）

➤ 台風第10号により災害廃棄物が発生した場合の処理に係る初動時の対応について

【被災ペット関係】

- ・全都道府県・指定都市・中核市の動物愛護管理主管課（室）に宛て、ペット同行避難者への準備・対応等にかかる事務連絡（台風シーズンの対応等について）を発出。（9月4日）

【熱中症対策関係】

- ・中国・四国・九州・沖縄各17県（沖縄県、鹿児島県、宮崎県、大分県、熊本県、長崎県、佐賀県、福岡県、高知県、愛媛県、香川県、徳島県、山口県、広島県、岡山県、島根県、鳥取県）の熱中症予防対策担当部局に宛て、去年の台風15号による停電や断水で熱中症による死亡者が発生したことを踏まえ、被災住民等の熱中症予防対策についての周知を依頼する事務連絡を発出。（9月4日）

8 都道府県における災害対策本部の設置状況

【広島県】	9月4日	14時15分	設置
【宮崎県】	9月4日	16時00分	設置
【鹿児島県】	9月5日	15時00分	設置
【沖縄県】	9月4日	14時00分	設置